

令和4年度

事業報告書

社会福祉法人 創和会 まろにえ四季の里

(1) 法人・施設概況

1、法人の概況

年 月 日	内 容
R4. 6. 1	第1回理事会
R4. 6. 22	第1回評議員会
R4. 11. 30	第2回理事会
R4. 11. 30	第2回評議員会
R5. 3. 20	第3回理事会
R5. 3. 29	第3回評議員会

介護保険事業	定員
介護老人福祉施設	70名
短期入所生活介護事業	10名
通所介護事業	20名
居宅介護支援事業	70名
小規模多機能型居宅介護事業所	29名

2、事業の変更、介護給付費の加算、増築・改修工事等

年 月 日	内 容
R4. 8. 10	厨房ドア修理
R4. 8. 20	道路交通法改正によるアルコール検知器導入
R4. 9. 20	階段排煙窓修理
R4. 9. 23	特浴修理
R4. 12. 8	外灯点滅器・タイマー交換
R4. 12. 27	シャワーポッド（酒井医療 araeru）2台導入
R5. 1. 16	なでしこキッチン配管工事
R5. 2. 20	南側給湯器水漏れ修理

(2) 特別養護老人ホーム入居者の概況

1、入居状況

月	入居人数	月	入居人数	月	入居人数
4月	3	8月	3	12月	1
5月	4	9月	2	1月	0
6月	1	10月	1	2月	4
7月	1	11月	3	3月	3

在宅17名、医療機関2名、介護老人福祉施設1名、老人保健施設5名、
特定施設入居者生活介護1名 計26名

2、退居状況

月	退居人数	月	退居人数	月	退居人数
4月	4	8月	2	12月	2
5月	1	9月	2	1月	1
6月	1	10月	1	2月	2
7月	5	11月	3	3月	1

3、入居者介護度分布

	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計	要介護度 平均
4月	4	5	10	29	20	68	3.82
5月	4	5	11	29	19	68	3.79
6月	4	5	11	28	20	68	3.80
7月	4	5	11	27	21	68	3.82
8月	4	5	10	24	23	66	3.86
9月	4	5	11	24	22	66	3.83
10月	4	5	11	24	21	65	3.81
11月	4	5	11	26	21	67	3.82
12月	3	5	11	25	21	65	3.86
1月	3	5	10	24	21	63	3.87
2月	3	5	11	25	22	66	3.87
3月	3	5	11	26	22	67	3.88

※数値は各月末日時点

4、入居者年齢分布

	男性	女性	合計	平均年齢	
				男性	女性
65歳以上 70歳未満	0	2	2	83.2	
70歳以上 75歳未満	3	4	7	86.9	
75歳以上 80歳未満	4	5	9	86.0	
80歳以上 85歳未満	1	5	6		
85歳以上 90歳未満	6	13	19		
90歳以上 95歳未満	1	12	13		
95歳以上 100歳未満	2	5	7		
100歳以上	0	4	4		
合計	17	50	67		

※数値は年度末日時点

(3) 医療体制

1、協力病院

病院名	科 目
TMC しもつが	一般内科 一般外科 整形外科
獨協医科大学病院	内科部門 外科部門 中央部門
朝日病院	精神科 内科 神経科 心療内科 循環器内科 呼吸器科
田村歯科医院	歯科

嘱託医 週2回健康チェック

医院名	科 目
関口医院	内科

2、受診状況

科目	入院者	通院者	通院回数 (往診含む)	備考
TMCしもつが	16	4	52	
獨協医科大学病院	4	3	18	
朝日病院	2	0	2	
TMCとちのき	18	2	18	
関口医院	10	0	0	
長井歯科	24	0	92	全て往診
畠山クリニック	6	0	60	
大平下病院	1	0	10	
亀田整形外科	1	0	3	
中野病院	1	0	2	
高田クリニック	1	0	26	
小山市民病院	1	0	2	
自治医大病院	1	0	1	
船田医院	1	0	1	
大山整形外科	4	0	14	
池森クリニック	1	0	10	
横山クリニック	1	0	10	
西方病院	10	1	26	
藤沼医院	1	0	1	

3、予防接種

インフルエンザ予防接種

接種日	入居者	職員
R4. 10. 19		38名
R4. 11. 2		38名
R4. 11. 16		1名
R4. 11. 26		1名
R4. 11. 28		1名
R4. 11. 30	55名	
その他(家族対応など)		
合計	55名	79名

コロナワクチン接種

接種日	接種人数(入居者)	接種人数(職員)	備考
R4. 4. 7	1名		関口医院
R4. 5. 12	1名		関口医院
R4. 7. 6	17名	1名	
R4. 7. 13	10名	2名	
R4. 7. 20	9名	3名	
R4. 7. 27	4名	2名	
R4. 8. 3	5名	1名	

R4. 8. 10	2名	10名	
R4. 8. 17	1名	11名	
R4. 8. 24		6名	
R4. 8. 31	3名	3名	
R4. 9. 7	1名	5名	
R4. 10. 24	2名		
R4. 10. 25	2名		
R4. 10. 31	1名		
R4. 11. 7	1名		
R4. 11. 16	17名	13名	
R4. 11. 30	9名	9名	
R4. 12. 15	1名		集団接種会場
R4. 12. 21	4名	8名	
R5. 1. 5	1名		集団接種会場
R5. 1. 16	1名		関口医院
合計	91名	74名	

※肺炎球菌ワクチン接種者はいませんでした。

4、その他

◎インフルエンザ、ノロウイルス、0-157等の感染症の発生はなし。職員のコロナウイルス感染者は時折出たがゾーニングを行い、抗原検査をし、濃厚接触者対応にてコロナウイルスのクラスターは1回も発生しなかった。

◎在宅事業所PCR（プール式）検査：令和4年6月13日、10月24日、令和5年2月20日、入居、多機能部門：令和6月21日、11月1日、令和5年3月9日。全職員対象で週3回抗原検査実施、随時体調不良者にも検査を行う。検査による陽性者はいなかった。

(4) 給食関係

1、給食関係事業実績

週間献立予定表(毎週)配布

2、給食委員会実施状況 12回/年 毎月開催

実施日	内 容
R4. 4. 12	4,5月の献立について。イベント食のお知らせ。ゴールデンウィーク期間の食事の提供について。書類の提出期限の厳守のお願いと伝票出し忘れについて。
R4. 5. 10	5,6月の献立について。イベント食のお知らせ。伝票を出す際の注意点について。
R4. 6. 7	6,7月の献立について。イベント食のお知らせ。
R4. 7. 12	7,8月の献立について。イベント食のお知らせ。かき氷イベントについて。
R4. 8. 2	8,9月の献立について。イベント食のお知らせ。かき氷イベントについて。
R4. 9. 13	9,10月の献立について。職員の個人購入について。

R4. 10. 12	10, 11 月の献立について。イベント食のお知らせ。ケアノートの食形態の追加について。
R4. 11. 15	11, 12 月の献立について。イベント食のお知らせ。クリスマスケーキ提供の仕方について。
R4. 12. 13	12, 1 月の献立について。クリスマスケーキ提供の確認。その他、イベント食のお知らせ。年内の個人購入締め切りについてのお知らせ。
R5. 1. 10	1, 2 月の献立について。イベント食のお知らせ。厨房の人手不足により手作りおやつができない件。胃腸炎の流行について。
R5. 2. 9	2, 3 月の献立について。イベント食のお知らせ。下膳の際の注意点について。
R5. 3. 7	3, 4 月の献立について。イベント食のお知らせ。胃腸炎の流行について。

3、行事食について

実施日	行事	献立名
R4. 4. 5	お花見献立	菜の花ちらし寿司、すまし汁、鶏のから揚げ、カラフルマリネ
R4. 5. 5	子どもの日献立	オムライス、ハンバーグ、サラダ、コーンスープ
R4. 6～8	人気献立	人気の冷やし中華や冷やしうどん、カレーなど厨房で手作りして提供
R4. 7. 7	七夕献立	七夕冷やし中華、ふんわり天ぷら、ほうれん草のナムル、スイカ おやつ：七夕杏仁
R4. 7. 23	土用の丑の日	うな井
R4. 8	人気献立	人気の冷やし中華やうどん提供
R4. 10. 31	ハロウィーンおやつ	かぼちゃプリン提供
R4. 11. 22	焼き芋提供	おやつに手作り焼き芋提供
R4. 12. 24	クリスマスおやつ	クリスマスケーキ（ユニット毎に飾り付け）
R4. 12. 25	クリスマスメニュー	オムライス、エビフライ など
R4. 12. 31	年越しメニュー	年越しかき揚げそば など
R5. 1. 1	お正月メニュー	お節料理
R5. 1. 2	お正月メニュー②	ちらし寿司 など
R5. 2. 14	バレンタイン	おやつ：チョコレートケーキ（ミキサーは紅茶ムース）
R5. 3. 3	ひな祭りメニュー	ちらし寿司
R5. 3. 14	ホワイトデー	おやつ：ハートのいちごプリン

4、栄養摂取状況

種類 月	エネルギー	蛋白質	脂質	鉄	リチノール当量	V. B1	V. B2	V. C	食塩相当量
	kcal	g	g	mg	μg	mg	mg	mg	g
4	1536	58.0	44.7	7.6	739	1.32	1.16	118	6.8
5	1546	57.5	47.5	7.8	765	1.32	1.16	138	7.3
6	1583	57.1	43.9	7.4	738	1.22	1.13	116	6.7
7	1583	57.1	43.9	7.4	738	1.22	1.13	116	6.7
8	1502	56.6	46.6	7.9	763	1.24	1.09	131	6.5
9	1500	56.2	45.5	7.5	764	1.19	1.10	111	6.7
10	1519	57.8	47.3	8.3	776	1.23	0.99	122	6.7
11	1530	57.7	44.8	7.9	738	1.33	1.01	136	6.7
12	1500	57.4	47.4	8.0	753	1.36	1.17	114	6.7
1	1525	58.4	46.3	8.1	796	1.37	1.15	118	6.8
2	1503	57.2	46.6	7.7	731	1.23	1.14	128	6.6
3	1500	56.6	45.9	7.3	755	1.16	1.04	127	6.9
合計	18327	687.6	550.4	92.9	9056	15.19	13.27	1475	81.1
平均	1527	57.3	45.9	7.7	755	1.27	1.11	123	6.8
目標量 (施設 設定)	1600	60.0	40.0	7.0	550	1.00	1.10	100	9.0
充足率 (%)	95	96	115	111	137	127	101	123	75

〈前年度目標〉

- ・季節感のあるメニューやおやつを取り入れて、利用者に食事を楽しんでいただく。
- ・厨房職員全員が衛生管理を徹底し、安心して安全な食事を提供する。
- ・個々の体調や状態に合わせ、多職種が連携して適切な栄養ケアを行う。

《全体の振り返り》

コロナ過の影響が続く中、なかなか外出できない利用者様に少しでも楽しんで頂けるように季節ごとに様々なイベント食を提供することが出来た。味だけでなく見た目を華やかにすることで喜びの声が増えた。おやつが一番人気は焼き芋で寒い季節は月に1～2回提供し喜んでいただくことが出来た。令和5年度は厨房の人手が揃うのでさらにイベント食に力を入れたい。

(5) 防災

1、防火・避難訓練の実施

総合訓練、全職員による自主避難訓練などを実施

日時	参加職員	内容
R4.5.18	事務・からまつ・なでしこ・やまぶき・かりん・もくれん・あしたば・医務・多機能デイ、厨房	総合訓練

R4. 7. 28	事務・からまつ・なでしこ・やまぶき・かりん・もくれん・あしたば・医務・多機能・デイ	夜間想定訓練
R4. 9. 16	事務・からまつ・なでしこ・やまぶき・かりん・もくれん・あしたば・医務・多機能デイ、厨房	夜間招集訓練
R4. 9. 16	事務・からまつ・なでしこ・やまぶき・かりん・もくれん・あしたば・医務・多機能デイ、厨房	通報・避難誘導訓練
R5. 3. 9	事務・からまつ・なでしこ・やまぶき・かりん・もくれん・あしたば・医務・多機能デイ、厨房	BCP 訓練

(6) 研修・勉強会

オンライン配信研修

- ・医療連携に必要な知識と技術・・・・・・・・・・24名
- ・職業倫理の理解と組織倫理への取り組み・・・・23名
- ・感染症・食中毒の予防及び拡大防止の知識・・・・23名
- ・虐待防止に関する理解・・・・・・・・・・31名
- ・事故防止の知識・・・・・・・・・・27名
- ・プライバシー保護・個人情報取り扱いの理解・21名
- ・身体拘束排除の知識・・・・・・・・・・24名
- ・看取り期および死後のグリーフケア基礎研修・20名
- ・緊急時対応の理解・・・・・・・・・・19名
- ・非常災害時の対応・・・・・・・・・・19名
- ・認知症ケア・・・・・・・・・・17名

対面研修

- ・手洗い実習・・・・・・・・・・10名
- ・吐物処理実習・・・・・・・・・・14名
- ・社会福祉士会主催研修・・・・・・・・・・28名

(7) 会議・研修・ボランティア

〈会議〉

- ・ユニットリーダー会議 12回
- ・ユニットケア推進班 12回
- ・運営会議 12回
- ・身体拘束廃止委員会 6回
- ・感染防止対策委員会 6回
- ・事故防止対策委員会 6回
- ・褥創予防対策委員会 6回
- ・喀痰吸引等業務安全委員会 6回

〈研修〉 施設外研修 0名 WEB研修 8名

(8) 面会者・実習生・研修受け入れ

〈面会者〉

	延べ人数		延べ人数	
R4/4月	24	10月	39	
5月	59	11月	54	
6月	59	12月	17	
7月	58	R5/1月	17	
8月	22	2月	17	総合計
9月	19	3月	54	439

※面会禁止期間の面会は、看取りの方や、状態の急変が見られた方などの面会。

◎新型コロナウイルス流行のため実施した面会制限について

- ・令和4年1月15日～5月10日面会、外出、外泊の自粛を呼びかける。
リモート面会14:00～16:00予約制で15分間。
- ・令和4年5月11日～7月31日15分間予約制でアクリル板越し、フェースシールドマスク着用。面会を希望されているご家族に対しては、検温の実施、体調確認を行う。
- ・令和4年8月1日～10月16日は感染拡大を踏まえ面会を禁止とする。
- ・令和4年10月17日～11月20日からは面会再開。15分間予約制でアクリル板越し、フェースシールドマスク着用。面会を希望されているご家族に対しては、検温の実施、体調確認を行う。
- ・令和4年11月21日～令和5年3月6日は面会を禁止とする。
- ・令和5年3月7日から、対面での面会を再開する。15分間予約制。
- ・特別なご事情のある方（著しい状態の低下）は上記の限りではなく面会をしていただいた。

〈実習生・研修受け入れ〉

- ・獨協医科大学看護学部 3年4年生 8名
- ・宇都宮短期大学 1年 1名
- ・帝京大学理工学部情報工学科 2年 1名
- ・東陽中学校職場体験 2年 3名
- ・初任者研修 2名

(9) 外出・理美容・地域交流サービス

1、外出・イベント（各ユニット毎の企画）（買い物は適宜対応）

日時	場所	日時	場所
4月	如意輪寺へお花見、昼食にお寿司購入、入居者の誕生日におやつ作り	10月	入居者の誕生日にみんなでケーキを食べる
5月	入居者の誕生日ケーキ購入、昼食にユニットで焼きそば作り	11月	ユニットで手作り大学芋提供
6月	ユニットで手作りおやつ	12月	ユニットで手作りさつまいも入りおしるこ提供
7月	ユニットでお好み焼きと餃子作り、入居者の誕生日に手作りケ	1月	入居者の誕生日に手作りおやつ提供、施設内に設置した神社で

	一キ提供		初詣、お正月にビンゴ大会開催、甘酒提供
8月	誕生日入居者へ手作りおやつ提供	2月	節分に豆まきイベント、お昼にラーメン・餃子・フルーチェ提供、おやつにチョコレートフォンデュイベント
9月	花火イベント、昼食に焼き鳥提供、おやつにかき氷提供、ユニット手作りおはぎ提供、昼食寿司テイクアウト	3月	ユニットでネギトロ丼提供、ユニットでちらし寿司提供

2、理美容サービス

月	人数	月	人数
R4/4月	27	10月	30
5月	29	11月	29
6月	34	12月	31
7月	31	R5/1月	26
8月	23	2月	25
9月	38	3月	31

3、地域交流

・新型コロナウイルス感染予防の観点から双方合議のうえ地域でのイベント交流は中止。

(10) 短期入所生活介護事業

月	利用者数	延べ利用人数	稼働率
R4/4月	31	331	110%
5月	28	289	93.2%
6月	29	316	105%
7月	30	338	101%
8月	34	357	115%
9月	38	372	124%
10月	36	409	131.9%
11月	41	364	121.3%
12月	37	403	130%
R5/1月	35	459	148%
2月	32	367	131%
3月	35	360	116%

※数値は各月末日時点

年間入所者延べ人数 4,365名

年間平均稼働率 119.5%

空床利用を含む

(11) 通所介護事業

月	延べ利用人数	稼働率
R4/4月	253	55.2%
5月	265	58.8%
6月	296	65.8%
7月	311	69.2%
8月	298	63.0%
9月	309	66.5%
10月	321	70.3%
11月	311	69.6%
12月	288	65.0%
R5/1月	285	68.1%
2月	294	70.4%
3月	320	68.9%

※数値は各月末日時点

年間入所者延べ人数 3,551名
 年間平均稼働率 65.9%

(12) 居宅介護支援事業

介護度別稼働推移

	事業 対象者	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
R4/4月	0	3	9	22	18	6	4	1	63
5月	0	3	9	21	17	6	3	1	60
6月	0	3	9	22	17	5	4	1	61
7月	0	3	10	23	16	4	8	2	66
8月	0	3	10	23	16	5	8	2	67
9月	0	3	10	22	15	5	8	3	66
10月	0	2	11	22	14	5	9	3	66
11月	0	3	11	23	14	5	9	1	66
12月	0	3	11	20	14	6	8	0	62
R5/1月	0	3	12	20	14	6	7	0	62
2月	0	3	11	21	13	5	7	0	60
3月	0	4	9	20	13	6	5	1	58
合計	0	40	122	259	181	64	80	15	761

～各部署からの報告～

【法人】コロナ禍も3年目となり、感染対策に留意しながら施設運営に取り組むことが出来た。職員の感染や濃厚接触者となった時に迅速にゾーニングを行い、感染者の蔓延を防ぐことが出来た。また、体調不良者の居室対応も確実にを行い安全に過ごすことに心を砕いた。クラスターの発生はなかった。

【働き方改革】

残業時間の削減は前年と比較し1人あたり1ヶ月12.6時間から10.1時間に減少した。有給休暇の取得（年5日以上）が77.4%（令和3年度67.8%）。職員が心身ともに無理なく長く働ける職場環境を継続したい。車椅子をはじめ福祉機器の整備、床走行リフトの追加設置、入浴設備では粒子の細かい「ウルトラファインバブル」で洗うシャワーポッド(araeru)を2台導入し、利用者へサービスの質を落とすことない効率化、負担軽減を図りました。

（職員研修計画）

※内部研修：オンライン研修は自分のタイミングで受講ができるようになった。喀痰吸引研修をかぬま四季の里と合同で開催し受講者8名、今年度の資格取得は3名を達成した。

生活介護記録法F-SOAIIPに引き続き取り組み自主的な勉強会を定期的で開催した。

※外部研修：感染予防のため中止になる研修が多かった。参加を見合わせるが続いた。

WEBによるリモート研修での対応であった。

委員会は密を避け短時間で済ますよう開催月を分け、短時間で開催した。

（職員の健康管理）

定期健康診断、腰痛検査、コロナワクチン接種、インフルエンザワクチン接種、メンタルヘルス相談等を行った。

【指定介護予防サービス】

栃木市と壬生町の認可を受け『介護予防・日常生活支援総合事業』に取り組み受け入れを行っている。壬生町の利用はなかった。

【防災】

＜前年度目標＞

日頃からの備えと業務継続（BCP）に向けた取り組みの推進。非常時の電源設備確保。

＜達成状況＞

各フロアで定期的な自主検査の他、消防訓練の実施、災害用備蓄の点検及び補充を行う。年度末のBCP訓練ではインフラ遮断後、復帰状況に応じたサービス提供を説明・周知した。

非常用電源の設備確保は昨年度から変更ありませんでしたが、補助事業を活用し来年度以降の導入を検討しています。

～各部署からの報告～

【各ユニット】

＜前年度目標＞

- なでしこ
- ・業務中の換気や清掃等の感染対策を徹底する。また、日常生活において高齢者施設の職員として自覚を持った行動を心がける。
 - ・入居者の状態を職員間で逐一共有し、状態の変化に適したケアを提供できるように努める。
 - ・業務内容の適宜見直しを図り、職員が無理せず働ける環境を築く。

- もくれん ・入居者の日々の変化に気づき、状態にあったケアを提供する。
・入居者はもちろん職員も過ごしやすいユニットづくりをする。
- あしたば ・季節を感じてもらえるようなコミュニケーション、環境づくりをする。
・入居者の自尊心を守り、自分で決定できるようなかわり方に努めている。
- かりん ・食形態が変化してもおいしく食事が摂れるような提供をする。
・外出がかなわなくても、季節を感じられるユニット内の雰囲気づくりをする。
- やまぶき ・負担の大きい業務は、職員間で助け合う。
・多職種との連携を大切にする。
・衛生管理を徹底する。
- れんげ ・個別のニーズをケアに生かす。
・コロナ禍でも季節を感じられる生活を支援する。
・ケアの質を落とさず、効率の良い方法を模索する。
- なのはな ・明るく穏やかな生活を支援する。
・四季を感じられる環境づくり。
・安心安全に過ごせるよう事故を防ぐ。

〈達成状況〉

- なでしこ ・定期的にユニット会議を行い、業務内容に関して意見を交換できる場を設けることが出来たかと思う。そこで挙げた意見を全員で検討し、入居者の状態の変化や、ケアの方向性を共有することでケア内容の統一に繋げることが出来た。職員それぞれが日々の仕事の中で感じていることを、忌憚なく発言できる環境が整えられているかと思う。
業務内容に関しても同様に職員間の話し合いの元、適宜見直しを図っており、結果的には超過勤務の少ないシフトの作成に繋がっている。入居者の介助量の増加等が目立ってきた場合には、改めて職員間での意見交換を迅速に行い、シフトを厚くする等の対応をとっていきよう努めていきたい。
- もくれん ・健康な方、看取りの方、様々な方がいる中で、その方に合ったケアを提供できるようユニット職員と相談し努めた。
・ユニットにあるものを整理整頓し、物を使いやすい環境になるよう努めた。なるべく負担の少なくなるようなシフト作成に努めた。
- あしたば ・ユニットの模様替えを季節のイベントごとに行えたと思う。そこから、入居者と季節の移ろいを感じることを話したり飾り物を見て『かわいいね。』と言ってもらえたりして関心を持って頂くことが出来た。
・決定は入居者に行ってもらえるような声掛けを心がけた。色々な選択肢を用意してそこからエピソードを話したりしながら、すべてではなかったが意思に沿った決定が導けたと思う。
- かりん ・ソフト食の方には常食の物をマッシュし、食べられる形態にして時々お出しした。また、お弁当はとてもうれしそうに召し上がるのでいつもの食事をお弁当容器に詰めて提供し、気分転換を図ることが出来た。
・外出ができなかったのもユニットの飾りを季節ごとに替えて見てもらったりした。季節の花などを用意出来ればもっと喜ばれたと思うので、時々花を飾ったりできたら良いかなと思う。
- やまぶき ・なかなか周囲に頼れず自分たちで業務を行うことが多かったが、医務には支援を頼み助けを求めることが出来た。

- ・コロナ対策としてフェースシールド、マスク、手洗い、消毒の徹底を心掛けた。
 - ・協力ユニットとの連携、医務への相談等を行うよう心掛けた。
- なのはな
- ・外出等はできませんでしたが、ユニット内に飾りを施しました。また、月一回、その時期に見合ったおやつを手作りや購入し提供した。
 - ・センサーの活用や利用者の身体が精神状況を見極め対応しました。また、職員間でも情報を共有し事故のリスクを少しでも減らせるよう努力した。

【医務室】

〈前年度目標〉

- ①感染症の防止に努める。
- ②一人一人に応じた健康面のケアができる。
- ③多職種の協力、情報共有に努め入居者家族を支える。
- ④職員の健康管理、職場環境を整える。
- ⑤担当ユニット以外でも臨機応変に対応する。

〈達成状況〉

- ①看護師を中心に感染対策の知識、技術の向上に努めた。コロナ感染濃厚接触者、感染症判明時には早期にBCP発動し、ユニット内のゾーニング対応の実施、入居者、職員の健康観察、検査の実施体制を整えクラスター発生を起こすことなく対応できた。
- ②個々の疾患や健康状態、ステージに合わせた個別のニーズを把握し、日々の健康状態の観察、健診結果をもとに支援することが出来た。
- ③多職種とのコミュニケーション、カンファレンスを通し情報共有に努め入居者への支援に繋げることが出来た。コロナによる面会制限がある中で家族とのかかわりが少なく十分な支援に繋げることができなかった。
- ④体調不良時の連絡、相談を徹底することで躊躇することなく体調不良を伝えられる環境を整えていくことが出来た。
- ⑤担当ユニット外でもラウンドし入居者、介護職員へ声掛けをし状況に応じて対応することが出来た。

【短期入所生活介護事業】

〈前年度目標〉

- ・稼働率 85%を目標にリピーターの継続利用と新規の方へのアプローチをしていく。
- ・毎日利用される方が変わるので感染対策をしっかり行い、コロナウイルスの感染を防ぐ。
- ・コロナ禍であるが、小さくてもイベント開催しご満足いただき帰ってもらうようにする。

〈達成状況〉

- ・稼働率実績 120%（空床込）83%（空床抜）月による変動はあったが年間平均の実績は目標達成できた。
- ・感染対策を各自行い、体調管理に心掛けテーブル他の消毒等の配慮を続け短期入所での感染の発生を防ぐことはできた。
- ・外出イベントは4月の桜の花見で運動公園へ行くのみであったが、ほぼ毎月手作りおやつや食事レクを楽しんでいただくことが出来た。

【通所介護事業】

〈前年度目標〉

- ①安全で明るく過ごせる場所を提供する。
- ・利用者への気遣いを大切にする。

- ・感染対策に万全を期して、リハビリテーションやレクリエーションを実施する。
- ②情報を外部に発信していく。
 - ・ホームページを活用し、ブログの更新を通じて活動内容を知っていただく。
 - ・利用者の写真を撮る機会を増やしご家族へ様子を知っていただく。
 - ・在宅生活を支える事業所に情報提供を行い新規利用者の獲得を目指す。

〈達成状況〉

- ①利用者への声掛け、目配り、話を聞く事を継続し、マスク着用、手袋使用、換気を心掛けた。リハビリはそれぞれの歩行能力に合わせたプログラムを作り個別対応に取り組んだ。(7割達成)
- ②ホームページの更新が滞ることがあり、ブログの更新が捗らなかった。イベントを定期的に行い、クラフトの作成時、行事食、レクリエーションのたびに写真を撮りお配りできた。

【居宅介護支援事業】

〈前年度目標〉

- ・事業所として利用者を常に60名は維持し、新規の依頼は断らずに受けるようにする。
- ・ご利用者及びその家族のニーズに対して、サービス提供事業所と連携し適切なサービスが提供できるよう努める。
- ・ご利用者や介護者の急な状態の環境の変化にも迅速に対応することで安心・安全に在宅での生活が継続できるようにする。

〈達成状況〉

- ・利用者数を常に60名は維持し新規の依頼も断らず引き受けられた。
- ・利用者・家族の緊急時には、適切なサービスが提供できるようサービス提供事業所との連携ができた。
- ・介護予防の書類の提出時期や確認が不十分であったため提出を計画的に行えなかったが再確認後すべて提出書類は完了した。

【小規模多機能型居宅介護施設】

〈前年度目標〉

- ①新規利用者の獲得に努め、常時20名以上の登録を維持する。
- ②小規模多機能型介護事業所として 地域や利用者、家族からの信頼関係を深める。
- ③利用者がその人らしい在宅生活を継続できるよう 関係機関と連携を深める。
- ④訪問支援を充実させて、認知症や独居などの対応を的確に行なう。
- ⑤記録から状態変化や原因・対策や事故防止の意識を共有し、事故を防ぐ。
- ⑥感染対策を行ないながら、出来る範囲で楽しめる活動や外出を行ない、会議や地域のイベントに参加する。
- ⑦勉強会や研修に参加し、研鑽を深める。

〈達成状況〉

- ①新規利用者の獲得数や登録者数は7月から増え、極力登録解除者を出さないようにして9月以降は20名以上を維持した。居宅介護支援事業所のケアマネージャーや病院のソーシャルワーカーから、小規模多機能の特色を理解して柔軟な対応が必要な独居等のケースを紹介いただくことが増えた。
- ②毎月多機能ほ一むだよりを発行し、活動内容を利用者家族に周知した。送迎時や家族送迎時に自宅での様子を聞き取り、家族の困り事や心配事へ迅速に対応するよう心掛けた。掲示板に小規模多機能の概要を掲示し、地域への周知に努めた。
- ③自宅での看取り、認知症重度等の困難事例を受け入れ、訪問診療や訪問看護、薬剤師や医療機関、福祉用具事業所、配食サービス、自費訪問介護、訪問マッサージ等の

介護資源と協働し、多職種で連携して在宅支援を行なった。

④訪問支援で送迎の前後に排泄や食事、服薬支援や掃除、ゴミ出し等の支援を、帰宅時に買い物支援を効率よく行って、利用者が自宅で不便なく安全に過ごせるよう努めた。

⑤ケアノートの記録から職員が毎月担当利用者のケアプランを評価して、プラン変更の必要性や課題を考え、職員ミーティングで短期・長期目標終期の方や新規の方の支援内容の検討を行なっている。ヒヤリハット事例や事故報告を周知し、職員ミーティングで再発防止策を検討して、周知している。

⑥年間行事計画に基づき、各担当者中心にほぼ毎月行事を企画実行した。コロナ渦の影響で企画内容が制限されるなか、季節行事や施設内行事を中心に行った。ホワイトボードで福笑いなど、新しい活動を取り入れて、飽きない工夫を行なった。

地域活動はとちぎ秋まつりの見学に行き、大宮公民館祭りへの出品はコロナ渦で中止された。運営推進会議は感染を防ぐため1回開催したが、開催できない時は代わりに書面で活動状況や感染対策等を報告し、意見を回収した。

サービス担当者会議への介護職員の出席は時間が合うときに出席するようにしている。

令和4年度

事業報告書

社会福祉法人 創和会 かぬま四季の里

(1) 施設概要

1. 概況

介護保険事業	定員
介護老人福祉施設	70名
短期入所生活介護	10名
認知症対応型(介護予防型)通所介護	12名
居宅介護支援	70名

2. 建築改修工事

R4. 4. 4	事務所新しいパソコンへ入替
R4. 4. 11	給湯器水漏れ修理
R4. 4. 16	1F 特浴エアコンリモコン修理
R4. 4. 21	新しいコピー機導入
R4. 4. 25	新勤怠システムへ変更
R4. 5. 18	さくら洗濯機修理
R4. 6. 10	厨房停電により電気調理器修理
R4. 6. 27	あさのは空調点検 (日立)
R4. 6. 27	ひいらぎ IH 交換
R4. 7. 1	かえで食洗機修理
R4. 7. 8	つぐみリフト用バッテリー交換 (廣田商事株)
R4. 7. 11	つぐみ網戸修理 (篠崎建設)
R4. 7. 11	けやきポット交換
R4. 7. 21	2F シャワーヘッド修理・点検 (廣田商事株)
R4. 8. 10	2F シャワーヘッド修理・点検 (施設長)
R4. 8. 23	エアコン修理 (環境開発株)
R4. 8. 24	2F 特浴バッテリー、非常用ケーブル交換
R4. 8. 25	3F 雨漏り修理 (大木組)
R4. 9. 30	デイサービス壁紙張替え (施設長)
R4. 10. 4	さくら浴室ガラス修理
R4. 10. 4	つぐみ IH 修理
R4. 10. 11	植木伐採 正面玄関喫煙所・東側 (大木組)
R4. 11. 4	せきれいトイレ水漏れ修理
R4. 11. 4	つぐみ食洗器修理
R4. 11. 15	楓特浴修理 (イウラ)
R4. 11. 16	ミララジエーター修理
R4. 11. 28	1階廊下両開きガラス戸修理 (篠崎建設株)
R4. 12. 19	さくらベッドリモコン交換 (廣田商事)
R4. 12. 19	各給湯器点検 (東京冷機工業株)
R5. 1. 27	厨房給湯器部品交換 (東京冷機工業株)
R5. 1. 30	けやき食洗器修理
R5. 1. 31	つぐみ乾燥機修理
R5. 2. 2	車いす体重計修理 (ショート)
R5. 2. 27	非常灯電池交換
R5. 3. 4	女子更衣室換気扇修理

R5. 3. 6	けやきトイレ手すり修理
R5. 3. 13	新しい自販機設置になる (FV ジャパン(株))
R5. 3. 17	あさのは食洗器修理
R5. 3. 20	自家発電機負荷検査 (佐藤商事)
R5. 3. 27	厨房給湯器修理

(2) 特別養護老人ホーム入居者の概況

1. 入居状況

月	入居人数	累計	月	入居人数	累計	月	入居人数	累計
4月	62名	1896	8月	64名	2029	12月	65名	2063
5月	61名	1902	9月	62名	1871	1月	65名	2014
6月	65名	1899	10月	66名	1995	2月	65名	1825
7月	66名	1997	11月	66名	1972	3月	63名	1978

※数値は各月末日時点

2. 退去状況

月	退去人数	月	退去人数	月	退去人数
4月	4名 (1)	8月	3名 (3)	12月	4名 (3)
5月	1名 (1)	9月	3名 (2)	1月	1名 (1)
6月	2名 (2)	10月	1名 (1)	2月	4名 (1)
7月	2名 (2)	11月	1名 (1)	3月	2名 (0)

◆ () 内の数字は、施設内で看取った方の数 ※数値は各月末日時点

◆退去総数 27名 看取り人数 19名 看取り介護率 70%

看取り介護死因内訳 (老衰) 94% (18名)

3. 入居者介護度分布

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	要介護度平均
4月	0	1	21	33	11	66	3.82
5月	0	1	21	31	9	62	3.77
6月	0	1	23	34	9	67	3.76
7月	0	0	24	35	9	68	3.78
8月	0	0	25	33	9	67	3.76
9月	0	0	26	31	8	65	3.72
10月	0	0	26	31	10	67	3.76
11月	0	0	25	32	10	67	3.78
12月	1	0	23	35	10	69	3.77
1月	1	0	21	33	11	66	3.80
2月	1	0	22	36	10	69	3.78
3月	1	0	19	34	11	65	3.83

※数値は各月末日時点

4. 入居者年齢分布

	男性	女性	合計	平均年齢	
				男性	女性
65歳以上 70歳未満	0	0	0	男性	83.71歳
70歳以上 75歳未満	3	0	3	女性	88.83歳
75歳以上 80歳未満	4	5	9	全体	87.47歳
80歳以上 85歳以上	1	6	7		
85歳以上 90歳未満	4	14	18		
90歳以上 95歳未満	2	13	15		
95歳以上 100歳未満	3	8	11		
100歳以上	0	1	1		
合計	17	47	64		

※数値は年度末日時点

(3) 医療体制

1. 協力医療機関

病院名	科目
上都賀総合病院	内科、精神科、小児科、外科、形成外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科
鷺谷病院	整形外科、循環器内科、麻酔科、ペインクリニック内科、内分泌代謝科リハビリテーション科、リウマチ科、アレルギー科、外科アレルギー科脳神経外科、消化器内科、一般内科、放射線科、皮膚科

◆嘱託医（週2回健康チェック）

医院名	科目
はしもとクリニック	内科、循環器科、アレルギー科

2. 受診状況

月	通院回数（人）	月	通院回数（人）
R4/4	25	10	26
5	22	11	29
6	20	12	20
7	16	R5/1	20
8	18	2	14
9	16	3	14

*早乙女歯科往診9回 *北川医院2回

3. その他

- ・インフルエンザ、ノロウイルス、0-157の感染はありませんでした
- ・新型コロナウイルス感染症は、断続的に、入居者3名、職員12名の発生がありました
- ・健康診断 R4.11.2 R5.3.17
- ・コロナワクチン接種 4回目 R4.7.28~8.22 5回目 R4.11.24~12.22

・インフルエンザワクチン接種 R4. 10. 24～11. 17

(4) 給食関係

1. 給食関係事業実績 週間献立予定表 (毎週)

2. 給食委員会実施状況 12回/年 毎月開催 (毎月第2火曜日)

実施日	内 容
4/12	・5月の献立について ・食中毒について (発生状況、予防) ・脱水について ・商品案内について
5/10	・6月の献立について ・ユニット配膳のお茶について ・食中毒について (ユニットでの食事保存方法) ・脱水について ・麦茶の保管方法について ・脱水予防の商品案内 ・カビについて
6/14	・7月の献立について ・かき氷について ・食中毒について (衛生、食品管理) ・脱水について ・イベント (中庭) について ・脱水予防の商品案内
7/12	・8月の献立について ・脱水について ・BBQについて ・かき氷について ・食中毒について
8/2	・9月の献立について ・脱水について ・かき氷について
9/13	・10月の献立について ・敬老の日について ・点検の日 (停電、断水) の昼食について ・食中毒について (発生状況、予防) ・嗜好調査について
10/11	・11月の献立について ・点検の日 (停電、断水) の昼食について ・嗜好調査について ・災害時の非常食について ・衛生チェックについて ・ノロウイルスについて
11/8	・12月の献立について ・クリスマスケーキについて ・キッチン清掃について ・食中毒について (発生状況、予防) ・嗜好調査の結果について
12/13	・1月の献立について ・クリスマスケーキについて ・おせちについて ・個人購入について ・ノロウイルスについて
1/10	・2月の献立について ・小豆粥の配膳について ・食中毒について (黄色ブドウ球菌) ・脱水について
2/14	・3月の献立について ・献立変更のお願い (卵不足) ・食中毒について ・脱水について
3/14	・4月の献立について ・献立変更のお願い (卵) ・食事介助用エプロンについて ・個人購入について ・食中毒予防、衛生管理について (発生状況、予防)

3. 行事食について

実施日	行事	献立
5/5	端午の節句	ワンプレート (オムライス、ミニエビフライと和風ハンバーグ、サラダ)、スープ おやつ：鯉のぼりオムレット
5/8	母の日	赤飯、天麩羅(かき揚げ、海老)、五目卵焼き、菜の花の柚子ドレ和え、すまし汁 おやつ：餡フラワーカーネーション
6/15	県民の日	ごはん、芋フライとエビフライ、南瓜のいところ煮、しもつかれ、干瓢のかきたま汁 おやつ：苺の蒸しパン
6/19	父の日	カツカレー、豆腐サラダ、スイカ、ピルクル おやつ：豆腐のティラミス
6/9・22	かき氷	おやつ：かき氷
7/7	七夕	ちらし寿司、天麩羅、スイカ、すまし汁 おやつ：宇宙ゼリー (七夕)
7/21	BBQ(中庭)	ソース焼きそば、炭火焼つくね、スイカ、野菜ジュース
7/5・21	かき氷	おやつ：かき氷
7/23	土用の丑の日	うな井、胡瓜と白菜の浅漬、すまし汁
8/10	屋台風	おにぎり、お好み焼き、鶏のからあげ、ラムネ おやつ：プチクレープ
8/13	お盆入り	そうめん、天麩羅、スイカ
8/15	屋台風	ソース焼きそば、たこ焼き、胡瓜の1本漬、カルピス
8/16	お盆明け	ぼためし、筑前煮、茶碗蒸し、味噌汁
8/5・15	かき氷	おやつ：かき氷
9/6	かき氷	おやつ：かき氷
9/9	重陽の節句	栗ご飯、秋刀魚の生姜煮、南瓜の含め煮、卵の花(柚子)、味噌汁 おやつ：さつま芋蒸しパン
9/10	十五夜	まぜそば、温泉卵、春巻き、ラーメンスープ おやつ：お月見団子 (宮源粥 ^{ミヤノカ})
9/19	敬老の日	赤飯、ワンプレート (天麩羅、鶏の柚子味噌焼、和風味たまご巻、炊き合わせ、紅葉羊羹)、すまし汁 おやつ：紅白蒸しパン
9/20	お彼岸	おはぎ風 (ぼためし)、イカ天の野菜あんかけ、切干大根の酢の物、粕汁
9/23	秋分の日	さつま芋ご飯、秋刀魚の塩焼き、里芋と银杏の煮物、焼き茄子、味噌汁 おやつ：もみじ饅頭
10/8	十三夜	月見うどん、かきあげ、茄子としめじのおろしポン酢和え

		おやつ：お月見団子（宮源粥ミキサー）
12/22	冬至	南瓜ご飯、鶏肉と玉子の甘辛煮、ひじきの煮物、小松菜のポン酢和え、粕汁
12/24	クリスマス	ミラノ風ドリア、オードブル（デビルトエッグ、マッシュドポテト、アボカドと豆腐のムースサーモンをのせて）、トマトスープ おやつ：クリスマスケーキ
12/31	大晦日	年越しそば、小エビの天麩羅、茶碗蒸し、野菜ジュース
1/1	元旦	赤飯、おせち（ワンプレート）、お雑煮風（宮源粥ミキサー粥使用）
1/2	お正月	ごはん、ワンプレート（刺身、鶏の柔らかか3色巻き、ふろふき大根、紅白羊羹）、粕汁
1/7	人日の節句	七草粥、五目卵焼き、がんもと南瓜の煮物、キャベツのツナ和え、粕汁
1/15	小正月	小豆がゆ、ふんわり天の天麩羅、南瓜の含め煮、卵の花、味噌汁
2/3	節分	巻き寿司（粥：ちらし寿司）、筑前煮、揚げ出汁豆腐、茶碗蒸し、粕汁
2/5	初午	いなり寿司、鯖の塩麴焼、茶碗蒸し、しもつかれ、味噌汁
2/14	バレンタイン	さつま芋の和風ドリア、シーザーサラダ、トマトスープ
3/3	桃の節句	ちらし寿司、春の天麩羅（うどのかき揚げ、蒟の薑）、茶碗蒸し、すまし汁 おやつ：3色蒸しパン（ひな祭り）
3/14	ホワイトデー	おやつ：蒸しパン
3/21	春分の日	ぼためし、セリのかき揚げ、五目卵焼き、キャベツと桜エビの和え物、粕汁 おやつ：3色団子（宮源粥ミキサー）

4. 害虫駆除

実施日	累計実施回数	施行業者
R4.7.8	23回	株式会社C I C
R5.1.23	24回	株式会社C I C

5. せきれい・認知デイサービスおやつおよび料理レクリエーションについて

実施月	内 容
4月	焼まんじゅう
6月	かき氷
7月	かき氷
8月	かき氷
9月	かき氷

6. 栄養素報告

月	エネルギー	蛋白質	脂質	鉄	ビタミン				食塩 相当量
					レチノール	B ₁	B ₂	C	
	kcal	g	g	mg	μg	mg	mg	mg	g
4月	1629	68.2	44.4	8.1	976	0.89	1.12	128	8.9
5月	1596	66.1	43.4	8.2	828	0.87	1.03	129	8.9
6月	1603	64.8	43.5	8.0	804	0.86	1.07	131	8.5
7月	1570	65.2	41.4	7.9	811	0.91	1.04	118	8.6
8月	1630	66.1	45.6	8.1	816	0.87	1.06	120	8.6
9月	1640	65.3	46.0	8.3	872	0.86	1.08	124	8.6
10月	1607	66.9	43.8	8.2	827	0.93	1.09	126	8.8
11月	1662	65.4	46.5	7.7	815	0.86	1.07	113	8.6
12月	1633	66.7	47.0	8.2	848	0.90	1.10	131	8.6
1月	1647	66.3	46.9	8.1	826	0.86	1.07	126	8.9
2月	1597	66.5	44.9	8.1	821	0.88	1.08	126	8.9
3月	1624	61.0	43.1	8.1	834	0.90	1.11	121	8.9
平均	1620	65.7	44.7	8.1	840	0.90	1.08	124	8.7
目標	1650	62.0	45.8	6.0	650	1.00	1.00	100	9.0
充足率	98	106	98	135	129	88	108	124	97

※ビタミン B1 は、補助食品や玄米などで補給します

7. 令和4年度の事業計画についての振り返り

食事は季節感のある旬の物を提供し、嚥下調整食（ペースト食）の盛付や硬さを工夫し安定した食事を提供する事ができたが、感染症対策をしながらのレクレーションやイベントは、ほぼ行うことができなかったため、今後イベントが行えるよう検討をする。

(5) 施設内研修・勉強会

〈施設内研修〉

月	研修名	内容
R4/4	衛生管理研修	HACCP 制度化を踏まえたこれからの衛生管理について
4	身体拘束研修・虐待防止研修	スピーチロックゼロを目指す
5	感染症対策研修	SARAYA 主催オンライン研修 (施設職員が知っておくべき基礎知識)
5	感染症対策研修	SARAYA 主催オンライン研修 (COVID-19 対策支援・最新情報)
5	事故防止対策研修	記録の書き方について
6~7	認知症研修	お茶の水ケアサービス学院様 介護フォローアップ研修動画
10	虐待防止研修	虐待の芽チェックリスト
10	身体拘束廃止研修	身体拘束等の適正化に係る取り組みについて
11	事故防止対策研修	あいおいニッセイ同和損保様

		介護 KYT 研修 事例による危険予知訓練
12	介護職員のための腰痛ゼロ研修	体操「エゴスキュー・メソッド」実技
R5/1	褥瘡予防対策研修	(株)アイケア様 ポジショニング研修
2	看取りケア研修	鹿沼市のエンディングノートを書いてみましょう (オンライン)

〈喀痰吸引等業務実施研修〉

- ・介護職員 8名 (実地研修のみ3名)

〈勉強会〉

- ・食事班 6回
- ・排泄班 6回
- ・入浴班 6回
- ・環境班 6回
- ・24Hシート班 12回 (各ユニット6回ずつ・隔月)

〈会議・外部研修・ボランティア〉

〈会議〉

- ・ユニットリーダー会議 12回
- ・事故防止対策委員会 6回
- ・身体拘束廃止委員会 6回
- ・虐待防止委員会 6回
- ・感染症防止対策委員会 12回
- ・褥瘡予防対策委員会 12回
- ・喀痰吸引安全委員会 12回
- ・運営推進会議 2回 (アンケート)
- ・衛生委員会 11回

〈外部研修〉

- ・「鹿沼市総合事業について」
- ・介護支援専門員連絡会運営委員会
- ・国際福祉機器展
- ・社会福祉施設採用内定者研修会
- ・介護施設産業展
- ・鹿沼地区介護専門員運営委員会

〈サークル活動〉

- ・リモート音楽会 2回 (特養市花さんも参加) DVD観賞 (デイ) (株)リリムジカ

〈ボランティア〉

- ・美容ボランティア (かぬまアドバンによる顔や手のマッサージ) 1回
- ・鹿沼市観光協会 おひなさまめぐり参加

R5年2月6日～3月6日までウェブ上にて公開

- ・R5年2月9日ヤクルトより感染予防として施設へヤクルトの無料配布がありました
- ・ヤクルト販売 毎週火曜日
- ・小林可子様のご主人にユニットの後庭木伐採とお手入れとヒヤシンスと水仙を植えて頂きました。

〈クラブ活動〉

- ・手芸クラブ（フラワーアレンジメント） 5回
- ・クラフトクラブ 3回

月	フラワーアレンジメント	クラフト
R4/4月	6名	6名
5月	5名	
6月	6名	
7月	6名	5名
8月	感染予防のため中止	
9月	感染予防のため中止	
10月	6名	7名
11月	感染予防のため中止	
12月	感染予防のため中止	
R5/1月	感染予防のため中止	
2月	感染予防のため中止	
3月	感染予防のため中止	

(6) 面会者、実習生・研修受け入れ、施設説明会
〈面会者〉

延べ人数		延べ人数		総合計1,060名
R4年4月	112名	10月	84名	
5月	141名	11月	130名	
6月	121名	12月	61名	
7月	91名	R5年1月	79名	
8月	56名	2月	66名	
9月	47名	3月	72名	

〈実習生・研修受け入れ〉

受入れありませんでした

(7) 理美容・外出・イベント・地域交流・見学

〈理美容サービス〉

月	人数	月	人数	月	人数
R4/4月	27名	8月	14名	12月	27名
5月	22名	9月	25名	R5/1月	16名
6月	31名	10月	22名	2月	30名
7月	28名	11月	25名	3月	15名

〈外出〉

日時	場所	日時	場所
R4/4月	お花見に行きパンを食べる 都賀の里に行く 花木センター内イベントを見る 道の駅にしかたへ行く	10月	古峯園へ紅葉を見に行く 古峰ヶ原方面で彼岸花を見に行く 十五夜だんごを買いに行く 梨を買いに行く

5月	西方公園へドライブ 草餅を買いに行く 栗野つつじ祭りを見に行く	11月	はま寿司で寿司を買う 上都賀病院近所で焼き芋を買う おやつバイキングのお菓子を おでんを買いに行く
6月	下沢まつやでケーキを買う 栗野の山つつじを見に行く 道の駅にしかたでそばを買う	12月	サンキでひざ掛けを買う 年越し蕎麦を買いに行く 古峰ヶ原までドライブ
7月	神社の紫陽花を見に行く シャトレーゼでアイスを買う 一本杉農園であんぱんを買う	R5/ 1月	しめ飾りを買いに行く 初詣をする お守りを買いに行く
8月	オープンしたコスモスで買い物 花木センターの山野草展に行く せせらぎで昼食を食べる 磯山神社紫陽花見に行く	2月	節分の豆を買いに行く 甘酒作りの酒粕を買いに行く 常楽寺へいく 新しくできたツルハで買い物する
9月	なす苗を買いに行く 都賀のかかしを見に行く 南摩ダムへ行く	3月	まつやへ桜餅を買いに行く ひなあられを買いに行く 図書館へ無料の本をもらいに行く

〈ユニット内のイベント〉

日時	イベント	日時	イベント
R4/ 4月	ふきのとうの天ぷらとウドを食べる 春の歌を歌う さつき霊園さくらを後ろに写真撮影	10月	誕生会でさつま芋の蒸しパンを作る 中庭でさんまを焼く あんこを煮て作る
5月	新じゃがで芋餅を作る 鯉のぼりを飾る 五月人形飾り（兜） 柏餅を作る	11月	頂いた大根でおでんを作る こたつでカラオケをする ハロウィン飾りをする
6月	誕生祝で紅白饅頭を作る すいかを割って食べる 風鈴を飾る	12月	クリスマスケーキ作り 収穫したイモでポテトサラダを作る 中庭で餅つきしてつきたてを食べる
7月	七夕を飾って短冊を作る 暑いので好きなジュースを飲む 練乳を好きなだけかけて かき氷を食べる 出前（天下食）をとる	R5/ 1月	おしるこを作る 葉ボタンの水やりをする おせちをたべる 年明け部屋の衣替えをする すごろくをする
8月	ユニット前で花火をする 竹で作ったところへそうめんを流す 家族のお墓を見に行く 青柳さんのハウストマトでサラ	2月	豆まきをする（職員が鬼） おひなさまかざり おひなさまの前で写真をとる バレンタインのチョコを作って食べる

	ダを作る ユニット内で納涼祭		施設からみえる梅林を眺める
9月	野菜の種をまく 手作りジュースを作る 栗おこわを作って食べる 利用者の希望で赤飯を炊く 敬老の日にリクエストで好きなものを食べる	3月	苺でパフェを作る 中庭でさくら餅を食べる 菜の花を飾る 高校野球をみんなで見ると 手作り餃子を作る

〈地域交流〉

- ・かき氷イベント 6月から9月まで月5～6回実施
- ・かぬま四季の里バーベキューR4/7/21
- ・お買い物イベント置くだけデパート R4/7/14 (シニアリンク)
- ・八坂神社大祭り、南摩地区盆踊り、南摩地区盆踊り中止
- ・南摩小持久走応援中止
- ・前年度に引き続き、吉國様より地域交流スペースやベランダ、庭、玄関にたくさんの季節ごとの飾り物(クリスマスツリー等)を頂きました
- ・南摩小学校児童会から引き続き、正面玄関に季節のお花の交換がありました。夏と秋に届けて下さいました
- ・南摩中学校より育ててきた菊を頂きました。(R4年11月17日)
- ・地域婦人部の防災活動でミニまといの協力しました
- ・南摩フェスティバルへ賛助金の寄付しました

〈施設見学〉

- ・介護・看護職員の見学 10名
- ・派遣会社の見学
- ・入所申込み・見学 (39件地域の方見学)
- ・鹿沼商工高校 R4年8月8日 (3名)

〈巡回歯科相談・指導事業〉

- ・早乙女歯科 5回 肺炎球菌接種 3名
- ・北川医院 3回
- ・老人SOSネットワーク連絡票 2022年4月～件数14件うち不明者0名発見者14名
- ・県主導での抗原検査を8月23日～10月12日毎週水曜日に実施しました
- ・県より簡易抗原検査キットが配布されました。2週間に1度、11月18日～3月17日まで各職員へ配布しました
- ・日本赤十字社へ寄付金の協力をしました

(8) 短期入所生活介護事業

月	延べ利用人数 (名)	稼働率
R4/4月	257	85.6
5月	283	91.2
6月	240	80.0
7月	213	69.0
8月	239	77.0
9月	233	77.7
10月	262	84.5
11月	297	99.0
12月	302	97.4
R5/1月	299	96.5
2月	339	121.1
3月	316	102.3

※数値は各月末日時点
 年間入所者延べ人数 3,280名
 年間平均稼働率 90.1%

(9) 認知症対応型通所介護事業

月	延べ利用人数	稼働率
R4/4月	195名	63%
5月	206名	66%
6月	211名	68%
7月	202名	65%
8月	200名	62%
9月	184名	59%
10月	181名	58%
11月	177名	57%
12月	173名	58%
R5/1月	141名	49%
2月	128名	44%
3月	148名	46%

※数値は各月末日時点
 年間利用者延べ人数 2,146名
 年間平均稼働率 58%

(10) 居宅介護支援事業

介護度別稼働推移								
月	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
R4.4月	4	8	13	17	6	5	4	57
R4.5月	5	6	13	19	5	4	3	55
R4.6月	6	9	16	18	6	4	3	62
R4.7月	4	10	15	18	6	4	1	58
R4.8月	4	10	16	19	6	3	1	59
R4.9月	5	10	17	17	6	3	1	59
R4.10月	5	10	17	17	5	3	2	59
R4.11月	5	10	18	16	5	3	2	59
R4.12月	4	10	16	17	6	5	2	60
R5.1月	4	10	18	13	6	5	2	58
R5.2月	4	10	16	11	3	7	1	52
R5.3月	2	6	16	8	2	4	1	39
合計	52	109	191	190	62	50	23	677

(11) 各部署からの報告

【全体】

コロナウイルス感染症の流行に不安の絶えない1年だった。ワクチン接種や抗原検査などが、たびたび実施されたことで肉体的・精神的業務負担が増えたのは否めない。今年度は職員の感染があったものの、大きく感染が広がることがなかったことと、入居者の方の感染も早期発見早期対応迅速なゾーニングで感染拡大を最小限にとどめることができた。

地域全体でのショートステイ利用者の流行があったのが特徴的な出来事だった。

また、ご家族の面会が制限される中で、認知症の入居者の方の不安が大きくなり、理想からかけ離れた状況を強いられるケースが長く続いております。社会活動が再開されるとともに、高齢者の生活をどう守り、どう変化するかを医療者とともに検討をすすめていきたいと考えています。

現在、大きな流行もなく、施設運営ができたことに感謝するばかりです。

高齢者介護に関わるすべての職員一丸となって、変化する社会や感染症の流行のなかで、最善の支援を提供できるようにその方法を模索することをつづけていきたいと考えています。

【居宅介護支援事業所】

令和3年度は新型コロナの流行による稼働率の低下が見られましたが、今年度は回復しました。

しかし感染により肺炎を発症、重篤化により入院後、病棟が満床との理由により身体機能が低下した状態で在宅復帰される方が昨年度より多く見られています。若年層の重症化率は下がりましたが、今後5類に引き下げられても感染力は変わりません。高齢者や障害者にとって感染による重症化は不安ですが、フレイル防止、認知症進行予防の観点から、個々の状態に合わせた活動が必要です。

また家族全体の収入不足に起因する高齢者虐待も2件あり、包括と連携して対応に当たりました。

当法人だけでなく各事業所と連携して利用者やその家族への感染拡大を防ぎつつ、各種サービスの適切な利用に向けた働きかけ、高齢者虐待への早期発見を今後も行います。

最後に今年度をもって竹中ケアマネージャーが退職されたため、担当利用者を当法人だけでなく他法人を含めて引継ぎを行いました。

【認知症対応型（介護予防認知症対応型）通所介護】

コロナ渦の中でいろいろと制限がありましたが、「ここに来て楽しかった」「笑いが多くてよかったよ」などと声が多く聞かれました。個人のニーズに合わせて職員で工夫し対応することができたため、利用者様の笑顔が多く見られることができてよかったと思います。

【短期入所生活介護】

感染症の拡大により目標を達成することができなかったものの学ぶことがおおくあった。

【ユニット】

つぐみ：「いつも」とは言わないが、ユニットの中には職員と入居者様が「楽しく穏やかに暮らせている」時間はあった。

さくら：個々のその人に合った支援、意見を尊重してサポートできていたと思う。感染症予防のため、居室で過ごされる（発熱等）にはもう少し体力低下等を気にかけて支援できるよう、今後も課題としていきたい。

あおい：外出・外食などの制限もあり、好物、食べ物を皆さんに聞き取りし、毎月1回食事会をつづけてきました。また、お誕生日にも赤飯や寿司なども手作りすることができました。

かえで：あなたが思う幸せは、それぞれ違う。私達介護職は、すべてを叶える事はできないし、できる事も限られている。その中で「あー、いい一日だった」と思えることがどれだけあったらだろうか。例でいうと、その利用者様は、一番は家で生活することが幸せだとして、それを叶えることはできない。それ以外で、1日だけでも他の幸せを見つけ提供できたらいと思う。(好きなことや美味しいもの)利用者様全員が1日でも良い日があったかはわからないが、利用者様が好むことはできたのではないかと思う。

ひいらぎ：一年を通して利用者様が楽しめることができたか実感はないが、笑顔が多くみられてよかったと思う。

あさのほ：今年度は看取りでお亡くなりになられる方が多かった。ご家族様にはここでよかったですと言っていただけのユニットであったと思う。

けやき：利用者様とのコミュニケーション、みんなできていて笑顔が増えたように感じます。利用者様に安心できる声掛けをしている職員をみると癒されます。

医務：新型コロナウイルス感染症は入居者3名が発生したが、迅速なゾーニングにおいて最小限に抑えられ、後遺症もなく経過できた。その他の感染症に罹患せずに1年を過ごすことができた。

【ケアプラン】

- 1 意向に関しては違う場合が多かったのが「家に帰りたい」との訴えでした。サービスとしては個別で話を傾聴するや、散歩して気分転換を図る、家族に面会に来て話をして頂きました。納得はしますが、少し時間が経つと、家に帰りたいと再度訴えがあり、その繰り返しでした。
- 2 去年の12月から面会が基本謝絶になり、一部の方のみの面会だったので、ご本人の思いを代わりに電話で話したり、本人と直接電話を繋いで話をして頂きました。
- 3 サービス担当者会議、その都度看護職員、介護職員、栄養士、生活相談員に話をし、必要であれば事務所職員にも伝え、連携が図れるようにした。
- 4 各会議、ケアプランは連動出来ていたように思いますが、24時間シートとの連動は出来ていなかったです。来年度から24時間シートは新しい書式にする予定なので連動出来るようにしたいです。

【苦情対応】

R4年度は大きなトラブルに繋がる苦情はなかったが、特養に関しては面会の催促が多かった。コロナの波に応じて面会を再開したり中止にしたりすることが一番多かった年度でもある。家族の気持ちを汲み取りながら状況を理解していただく対応で解決出来てきた。

また、細かい所言えばデイやショートを送迎の苦情である。イレギュラーになる事は仕方ない事であるが、その都度の連絡報告などはしているが行き違いなどにより発生したこともあった。家族にも十分に理解していただくために、契約時での十分な説明が今後も継続的につづけていく事である。

【事故防止対策】

R4年度も事故・ヒヤリハットで一番多かったのは転倒転落のケースであった。日々利用者の状態が変わっていく中で、その方やユニットの環境に応じた対策は職員全員で様々な対応を考えて対処できている。センサー等の機器の導入もすべてのユニットで活用していて前年度よりも活用の幅が広がっている。

また、ICT化が浸透して情報の共有も以前よりもスムーズになってきている。内部研修はもちろん、外部の研修も定期的に行えている。

【身体拘束・虐待】

委員会の開催では継続して拘束虐待しない為のユニットごとの報告や相談をして対応できている。また、継続的に毎月の虐待・身体拘束のチェックシートを実施できている。事故等でも活用しているセンサーや機器等の活用が日常的に使用できていて身体拘束虐待防止にも通じて利用できている。

研修においては虐待とは身体拘束とは意外にも、自己管理をしていく事でそういったことに繋がらないようにするマインドコントロール等の研修も取り入れている。

【防災計画】

今年度は6月に消火器訓練を行った事が無い職員8名を対象に消火器訓練を実施。

10月の訓練では消防署の指導の下、開所後初めて消火用散水栓の訓練を実施。

11月は夜間招集訓練を実施。

3月の避難訓練については、令和6年度より義務化される風水害対策及び業務継続訓練を行い、1階の利用者を2階に避難後に問題点を抽出。非常用食品及び物品類の保管場所の再検討、水害時の鹿沼市の対応に係る内容及び施設の排水設備と浸水への研修を行いました。また、衛生委員会と連動してラウンドし、廊下の物品をチェックし避難経路の確保する事、コンセントプラグの差しこみ不良や埃を除去する事、スプリンクラーヘッドから下方45cmかつ左右30cmの範囲に物品を置かない事、冬期は加湿器をコンセントから離れて設置するよう指導を行いました。

【安全衛生管理】

全職員に出勤前の検温、体調不良者は出勤前に上司に相談、マスクの着用、出勤退勤時に職員玄関で手指消毒、一介助一手洗い（外出時など出来ない時は配布したアルコールなどでの消毒）などを義務化して3年経過しますが、一部職員に玄関での手指消毒を行わないもの、介護時にマスクを適切に着用していないものがあり、啓発活動と該当職員への口頭指導を行っています。

また自宅から業務に使用するエプロンを着用して出勤しない事、食事と介助用エプロンをきちんと分けて使用するよう指導を行っています。

腰痛予防については1月に実技研修を実施しております。

出勤退勤時の安全対策について、冬季は使用する自家用車に冬用タイヤの使用を促していますが、今期4回の降雪日に夏用タイヤで出勤するものが4~5名おり、出勤退勤時における労働災害防止への取り組みも継続して行います。